

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館  
TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <https://www.jiha.jp>

## 東アジアシンポジウム 2019 開催のご案内

東アジアシンポジウムは、アジア近隣諸国との国際交流・医療福祉施設の建築に関する情報交換を目的として、韓国・中国・日本の3か国により、2004年より隔年で行っているものです。

今年、第8回東アジアシンポジウムが韓国ソウルにて3日間の日程で開催される予定です。シンポジウムと医療福祉施設見学を行うほか、大韓病院協会主催のK-HOSPITAL FAIR 2019（病院医療産業博覧会）を視察します。

近日中に詳細をお知らせしますが、シンポジウムでの発表者と参加者を募集いたしますので、是非ご検討ください。

JIHa 国際委員会 委員長 厳 爽

記

### 東アジアシンポジウム 2019 Symposium on Healthcare Architecture in Asia 2019

- 日 時 : 2019年8月21日(水)～23日(金)
- 会 場 : 韓国・ソウル市内(場所未定)
- 主 催 : 韓国医療福祉施設学会(KIHA)
- 共 催 : 中国医院協会(HASRB)、日本医療福祉建築協会(JIHA)
- テーマ : Innovation Design for Healthcare
- 内 容 : 8月21日 シンポジウム参加  
22日 K-HOSPITAL FAIR 2019 視察  
23日 医療福祉施設見学

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修(予定)  
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

## 海外医療福祉建築研修 2019

本年度の海外視察は訪問先を米国の救急医療施設の視察を中心に企画案を検討中です。

近年、日本の救急医療分野で注目を集めている「北米型救急医療モデル（ER型救急）」を学ぶため、ミネソタ大学病院救急部・准教授の日比野誠恵先生による現地での講演と同大学病院救急部の視察を企画しています。また、日本でのER型救急の草分け的存在である沖縄県立中部病院の救急部が、研修先としているハワイ大学救急部も視察の候補としています。いずれの視察も、これからの日本の救急医療施設を考えるための貴重な機会になると考えています。

ミネアポリスでは、救急医療施設（公立・私立）、外来・手術センター、小児救急部等の視察を、ホノルルでは、ハワイ大学、救急病院、一般病院、女性・小児専門病院、CCRC等の視察を企画しています。また、ミネアポリス市内の近代的な都市施設、サンディエゴではルイス・カーン設計のソーク研究所、ホノルルの保養施設の視察を通して、様々な建築デザインについて考えてみたいと思います。

6月下旬にお送りする予定のINFORMATION FROM JIHA 臨時号に募集案内を掲載いたします。是非、参加をご検討ください。

### 記

■旅行期間： 2020年1月13日（月・祝）～1月24日（金）の12日間

■訪問国（予定）： 米国（ミネアポリス、サンディエゴ、ホノルル）

■コーディネーター： 竹宮健司（JIHa 理事・首都大学東京教授）

■経費（概算）： 20名の場合65万円

※視察先変更に伴い、参加費用が変動する場合があります。

■予定人員： 20名

■視察訪問先（予定）：

- |        |  |
|--------|--|
| ミネアポリス | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ University of Minnesota Health West Bank ER &amp; East Bank ER</li> <li>・ University of Minnesota Health CSC</li> <li>・ Hennepin County Medical Center</li> <li>・ Fairview Southdale Hospital</li> </ul>  |
| サンディエゴ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Salk Institute for Biological Studies</li> <li>・ UCSD Geisel Library</li> </ul>   |
| ホノルル   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ The University of Hawai'i John A. Burns School of Medicine</li> <li>・ PALIMOMI Medical Center</li> <li>・ Kaiser Permanente Moanalua Medical Center</li> <li>・ KAPI'OLANI Medical Center for Women &amp; Children</li> <li>・ Kahala Nui</li> </ul> |

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修（予定）

建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

# 医療福祉建築賞 2019 募集要項

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会  
後援 厚生労働省(予定)

一般社団法人日本医療福祉建築協会では、1991年に厚生省(当時)の後援を得て「病院建築賞」を創設し、1995年より名称を「医療福祉建築賞」と改めて、医療福祉建築の顕彰事業を実施しております。

賞は、近年竣工した医療・福祉施設及び保健施設のうち、応募のあったものの中から選ぶことになります。下記の要項に沿って、ふるってご応募くださるようご案内致します。

## 1. 趣旨

医療福祉建築賞は優れた医療福祉建築を顕彰し、それを広く世に知らせることによって、これら施設の質の向上をはかることを目的として定めるものである。

優れた医療福祉建築とは、建築として質が高いことに加えて、利用者ならびに職員にとって快適で使い勝手がよいことを条件とする。すなわち中身と器が調和し、いずれにおいても優れていることを意味するものとする。

## 2. 顕彰

「医療福祉建築賞」若干点に対して、賞状・賞牌・銘板が贈られる。また、企画、特定の部門計画、工事技術などが特に優れている応募案があった際には、選考委員会でその内容を検討し若干点に対して「医療福祉建築賞 準賞」として、賞状・賞牌が贈られる。

## 3. 対象

顕彰の対象となる施設は、2015年(平成27年)4月1日から2018年(平成30年)3月31日までの3年間に日本国内において新築、増改築または改修を行なった医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。

なお、上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募もさしつかえない。

## 4. 応募資格

応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない(当該施設は委員の任期終了後に応募することができる)。

## 5. 選考のための提出資料

- (1) 所定の応募申込書ならびに建築概要書
  - (2) 設計主旨
  - (3) 図面 配置図・平面図・断面図など、大きさはA3判。
  - (4) 写真 15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。
- 上記(1)～(4)をA3判クリアファイル1冊におさめて提

出のこと。なお、それらをPDF化しCD等に収めたデータも同時に提出のこと。ただし、本会誌『医療福祉建築』に作品全体が紹介されたものについては、(2)～(4)の一部について当該誌の提出をもってこれに替えることができる。この場合でも『医療福祉建築』に掲載分も含めてデータを提出のこと。

## 6. 応募期日

2019年8月19日から同年8月30日まで。当日消印有効。

## 7. 提出先

一般社団法人 日本医療福祉建築協会  
住所 〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館  
電話 03-3453-9904 FAX 03-3453-7573

## 8. 応募料

応募者は1作品につき64,800円(税込)を応募料として応募時に納入する。

## 9. 選考

選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断にもとづいて行なう。なお、選考過程で必要に応じて現地調査を行なう。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。

- 委員長 石井 敏 (東北工業大学 工学部 教授)
- 委員 大野 秀敏 (㈱アプルデザインワークショップ 代表取締役所長)
- 委員 川崎つま子 (東京医科歯科大学医学部附属病院 看護部長)
- 委員 小林 健一 (国立保健医療科学院 医療・福祉サービス 研究部 席主任研究官)
- 委員 渋谷 明隆 (北里大学 医学部医療安全・管理学 教授)
- 委員 角 晴輝 (㈱竹中工務店 医療福祉・教育本部長)
- 委員 山崎 敏 (トシ・ヤマサキまちづくり総合研究所 代表取締役社長)

## 10. 公表

選考の結果は2020年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

## 11. 提出資料の取扱い

応募のために提出した資料は返却する。また、本協会がこの事業の趣旨に則して提出資料を会誌に掲載、さらに図書の出版、または展示などのために用いる場合、受賞者は無償でその使用を認めることとする。なお、その際写真撮影者の記載を必要とする場合は、あらかじめ応募の際に明記する。

応募書類はwebでダウンロードできます。 <https://www.jiha.jp>

※本賞に関するお問合せはメールにてお受けします。 E-mail:office@jiha.jp

## 病院建築基礎講座／福祉建築基礎講座 開催案内

恒例の標記講座を、本年は下記により開催します。「建築基礎講座」は、主として初心者を対象に、基礎的な知識を平易に解説することをコンセプトとして、病院、福祉施設・高齢者住宅などの最新情報や今日的话题を体系的に盛り込んだ講義内容です。設計事務所等の新人研修をはじめ、これから医療福祉建築を手がけられる設計者や、新築・増改築をお考えの施設関係者などにも広くご利用頂けますので、お誘い合せの上、ご参加下さい。

※病院開設者の方を対象とした会友制度がございます。詳細は3頁をご覧ください。

### 記

- 会 期** 病院：2019年7月8日(月)・7月9日(火)  
 福祉：2019年7月10日(水)
- 会 場** 建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）
- 定 員** 175名（定員になり次第しめきります）
- 受講費** 病院建築(2日)：一般 44,280円、JIHa 会員 22,680円  
 (税込) 福祉建築(1日)：一般 21,600円、JIHa 会員 10,800円
- 申し込み**
- 1) 受講申込書にご記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込みください。(webでもお申し込みできます)
  - 2) 申込み順に、受講費を記載した受付票を返信致します。
  - 3) 受付票が届き次第、受講費をご確認の上、指定口座にお振り込みください。
  - 4) 入金確認後、領収書と受講証をお送りします。



日本医療福祉建築協会事務局 〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館  
 TEL: (03)3453-9904 FAX: (03)3453-7573 E-MAIL: office@jiha.jp

## 病院建築基礎講座／福祉建築基礎講座 受講申込書

一 般 ・ JIHa 会 員 (○を付してください) 日付: \_\_\_\_\_ 年 月 日

法人名			
所在地	〒		
担当者		部 署	
電 話		F A X	

受講者名	受講内容(○を付してください)
	病院のみ・福祉のみ・病院+福祉
	病院のみ・福祉のみ・病院+福祉
	病院のみ・福祉のみ・病院+福祉
	病院のみ・福祉のみ・病院+福祉

## 病院建築基礎講座 2019 プログラム

7月8日(月)

10:00～11:30	<b>全体計画</b> 病院建築の構成と計画のポイントについて	小菅 瑠香 (帝塚山大学 現代生活学部 准教授)
12:30～13:30	<b>病院の施設基準</b> 医療施策の動向や施設基準の留意点、施設整備に適應できる補助金など	鳥山 亜紀 (清水建設 設計本部 プロポーザルソリューション推進室 プリンシパル・プランナー)
13:40～15:20	<b>病棟の計画</b> 病棟計画の種類や看護マネジメントと合わせた計画等について	渡辺 玲奈 (竹中工務店 医療福祉・教育本部 課長)
15:30～16:30	<b>病院の設備</b> 安全で快適な設備機能とは? 計画から運用管理に至る最新動向	伊藤 昭 (日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ アソシエイト)

7月9日(火)

9:30～10:30	<b>外来・救急の計画</b> 今後の外来・救急でやるべきこと、やめるべきことは何か	岡本 和彦 (東洋大学 理工学部 建築学科 准教授)
10:40～12:10	<b>診療部の計画</b> 診療活動の中心となる検査部・手術部などの役割と建築に求められる要件	小林 健一 (国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官)
13:10～14:40	<b>供給部の計画</b> 経営的観点も含め物品管理の実務に即した建築・設備の考え方	石橋 達勇 (北海学園大学 工学部 建築学科 教授)
14:50～16:20	<b>病院のデザイン</b> 将来の姿を見据えた病院建築のデザイン手法	松村 正人 (大成建設 本社設計本部 本部長)

(社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修: 10.5時間(予定)  
建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム

## 福祉建築基礎講座 2019 プログラム

7月10日(水)

9:30～11:10	<b>高齢者施設の計画</b> 入居者・職員の視点から住まいおよび職場の環境について	山口 健太郎 (近畿大学 建築学部 教授)
11:20～12:20	<b>高齢者施設の制度と法規</b> 高齢者の施設計画に関わる法律の概要と関係法令の取り扱い事例	相本 正浩 (ゆう建築設計 専務取締役)
13:20～14:20	<b>福祉施設のオーバービュー</b> 社会の変化と福祉施設空間のこれまでとこれからについて	大原 一興 (横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 教授)
14:30～16:10	<b>福祉のデザイン</b> 最新事例を通してのこれからの福祉施設のあり方とそのデザイン	西川 英治 (五井建築研究所 代表取締役)

(社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修: 5.0時間(予定)  
建築CPD(継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム

\*敬称略、タイトル・講師は変更されることがあります

主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会  
会 場 建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)

## 「会友」制度について

運営委員会 委員長 笥 淳 夫

平素より、当協会の活動にご協力頂きありがとうございます。  
当協会は、医療福祉施設の質の向上を目的として活動をしております。優れた医療福祉施設は、建築としての質が高いことに加えて、使う側にとって快適でなければなりません。作る側と使う側が一体となって優れた施設が生まれるものと考えています。

そこで、平成24年に病院開設者を対象とした「会友」制度を発足させました。本年度は7月8日～10日に開催する「病院／福祉建築基礎講座」を受講の病院開設者を対象として、年度内は会員とほぼ同様の特典を受けられる「会友」をご案内致します。

当協会の事業活動を通して病院建築に係る様々な知見を広く共有して頂ければと思います。

会員の皆様におかれましては、趣旨についてご理解頂くと共に、お知り合いの病院開設者の方々に当制度をお知らせ頂ければ幸いです。

尚、詳細は下記をご覧ください。

### 2019年度会友について

#### <資格の取得とその範囲>

「病院建築基礎講座」「福祉建築基礎講座」を受講された病院開設者の方で、1法人1名の方が会友として登録されます。会費は不要です。

#### <資格の有効期間>

上記講座を受講した年度の末日までとします。但し資格は1法人につき一度のみとし、次年度以降に同講座を受講した際の再登録は認められません。（当協会の年度は、4月1日～翌年3月31日です）

#### <会友特典>

当協会の会員とほぼ同様の以下の特典が受けられます。

- ・会誌「医療福祉建築」（最新施設等を掲載）を10月、1月に郵送。
- ・ニュースレター「INFORMATION FROM JIHA」（最新情報等を掲載）を8月から翌年3月まで毎月配信。
- ・月例行事（施設見学会、事例研究会等）への参加資格。定員制限がある場合は抽選となります。
- ・海外視察への参加資格。
- ・フォーラムの受講費が会員同等の割引。
- ・当協会発行の出版物で会員価格が設定されている出版物は会員割引が適用されます。